

【予 告】

令和8年度 工学部工学科 社会基盤デザインコース 学校推薦型選抜Ⅱ「大学入学共通テスト」の理科の必須科目の変更について

社会基盤デザインコースと新時代に求められる学生とは

社会基盤デザインコースでは、産業や生活を支える「空港、港湾、離島架橋、道路、鉄軌道を含む公共交通システム」の計画、設計及び建設技術者の育成を目的としています。

一方、現代社会のニーズは急激に変化しており、環境と共生し、自然災害に強い持続可能な社会の実現に貢献できる新たな技術者の育成も求められています。

こうした新時代に対応するため、物理が得意な学生のみならず、以下に示す化学に強い興味を持ち向学心と探求する意欲を持つ学生も求めます。

- (1) 河川、海岸、地盤等の環境保全と防災・減災技術
- (2) 土質・水質汚染が生活に与える影響とその対策技術
- (3) 鋼材のさびやコンクリート材料の化学劣化メカニズムと環境調和型のエコ材料

時代ニーズに対応した理科科目の変更

物理のみならず、化学に強い興味を持った学生も入学してもらうために、学校推薦型選抜Ⅱの理科必須科目を『物理』だけから『化学』も選べるように変更します。

大学入学後のカリキュラム：化学選択でも安心して学べます

本コースで学ぶためには、高校レベルの物理の知識は必要です。そのため、1年次では「基礎力学」と「基礎流体力学」を修得することで、2年次以降の物理を応用した専門科目の「構造力学」「水理学」「土質力学」もスムーズに履修できるカリキュラムとしています。

卒業後の主な進路

本コースの卒業生は約3割が技術公務員（国家公務員や地方上級公務員）で、安全・安心なまちづくりの都市計画や整備のほか、交通渋滞対策や環境保全等や防災にも貢献しています。また、卒業生は民間コンサルタントや建設会社でも自然と共生した都市整備や河川・海岸の環境保全や防災等に貢献しています。詳細は <http://civil.tec.u-ryukyu.ac.jp/>

【変更点】

学校推薦型選抜Ⅱ「大学入学共通テスト」の理科の選択科目を以下に変更します。

- ・『物理』と『化学』から1科目必須。
- ・必須科目から選択した科目を除いて、『物基/化基/生基/地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択